



平成24年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技
組合わせおよびスタート時間表
(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

10月15日(月)
於: 嵐山カントリークラブ
参加者数 135名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	大和田 康夫	草津
		青木 守喬	戸塚
		川端 和憲	小千谷
		安室 博明	ロイヤルスター
2	7:39	三門 杲	習志野
		鈴木 聖三	船橋
		大関 利男	千葉
		久田 寿男	武蔵
3	7:48	竹原 政男	嵐山
		井草 義彦	一の宮
		赤間 貴夫	岡部チサン
		小島 勝男	オーク・ヒルズ
4	7:57	斎藤 光男	東京湾
		佐藤 正信	GMG八王子
		新津 淳	日光
		小川 透	岡部チサン
5	8:06	木村 芳雄	埼玉国際
		鈴木 由蔵	桜
		西村 國彦	袖ヶ浦
		渡辺 史郎	相模湖
6	8:15	工藤 利明	埼玉国際
		谷 猛夫	東松山
		水野 茂	房総
		河本 徳三朗	相模原
7	8:24	二亦 博	相模
		原 秀定	伊勢原
		斉藤 裕一	鹿沼
		野方 義夫	鳩山
8	8:33	松井 康夫	東名
		後藤 守	飯能
		安井 勲	成田ハイツアー
		高木 克巳	都
9	8:42	山田 英夫	姉ヶ崎
		石田 真吾	レインボー
		今井 喜平	相模原
		伊藤 佐一	日高

組	時間	氏名	所属
10	8:51	竹島 長康	飯能グリーン
		荒井 忠夫	クリアビュー
		土屋 貞雄	新千葉
		寺村 義美	スプリングフィールズ
11	9:00	小澤 達	東京湾
		川島 謙扶	新千葉
		白井 旭	相模原
		北裏 富麿	皐月・佐野
12	9:09	鈴木 泉	大洗
		佐藤 和男	秋山
		上重 修	東千葉
		横尾 博	オーク・ヒルズ
13	9:18	扇 徳男	湯河原
		青木 勇	武蔵松山
		竹村 昭雄	嵐山
		伊藤 茂	東名厚木
14	9:27	石井 重次	メイプルポイント
		山崎 孝	横浜
		堀内 勝正	千葉廣済堂
		馬淵 博臣	麻生
15	9:36	川崎 豊	千葉夷隅
		齋藤 博保	千葉
		岡部 雄二	日高
		俵 聖徳	富士箱根
16	9:45	福島 順信	江戸崎
		青木 茂	武蔵野
		本山 年夫	猿島
		鈴木 弘之	都賀
17	9:54	阿久津 征一	袖ヶ浦
		高橋 功	習志野
		大竹 和男	相模野
		共田 明弘	湘南シーサイド

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
18	7:35	加瀬 健一郎	レインボーヒルズ
		田中 倉造	日高
		蓮見 達男	大相模
19	7:44	中里 征二	東名厚木
		矢吹 元良	ゴールデンレイクス
		鈴木 道明	東我孫子
		伊藤 雅久	麻生
20	7:53	斉藤 竹夫	東ノ宮
		金丸 保	廣済堂埼玉
		渡辺 和喜	船橋
		佐藤 正一	飯能グリーン
21	8:02	北原 弘	伊豆にらやま
		菊池 宗雄	伊香保
		菅野 康史	山田
		横山 茂	皐月・佐野
22	8:11	松浦 忠夫	武蔵松山
		酒井 健二	江戸崎
		興石 正	東京湾
		内藤 松雄	日高
23	8:20	堺 厚次	あさひヶ丘
		宇治 眞	マグレガー
		関橋 洋之助	飯能グリーン
		竹村 俊彦	麻倉
24	8:29	元木 幸治	藤岡
		藤原 保之	千葉
		鈴木 順	飯能グリーン
		田中 三男	佐原
25	8:38	小澤 敬博	東我孫子
		安部 俊人	春日居
		坂本 章二	東松山
		橋本 邦夫	茨城
26	8:47	石井 龍男	麻倉
		鈴木 清視	東京国際
		杉山 利和	藤ヶ谷
		原 繼雄	横浜

組	時間	氏名	所属
27	8:56	神田 律	富士小山
		金澤 正幸	白帆
		隈元 安雄	レインボーヒルズ
		石塚 隆	都
28	9:05	神村 種臣	藤ヶ谷
		林 瑞祥	嵐山
		村松 賢次	富士チサン
		丸 善治	館山
29	9:14	若田 直樹	桜
		山中 茂	草津
		森 文徳	真名
		内山 孝宏	セントラル
30	9:23	櫻木 博	金砂郷
		遠藤 斌	南摩城
		金田 昌富	筑波
		羽切 理光	富士宮
31	9:32	田中 和明	寄居
		三浦 時雄	富士チサン
		小原 久仁視	穂高
		森塚 光彦	千葉夷隅
32	9:41	荻島 富雄	武蔵野
		吉田 賢一	鳥山城
		西山 靖彦	玉造
		小林 祺一郎	富士チサン
33	9:50	友部 宣之	富士笠間
		山崎 敏夫	メイプルポイント
		長野 雄一郎	大洗
		石井 幹	千葉桜の里
34	9:59	横溝 建夫	秦野
		田口 操	麻生
		小野 進	龍ヶ崎
		兼田 克彦	立川国際

競技委員長 小 池 浩

平成 24 年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 10 月 15 日(月)、16 日(火)

開催コース : 嵐山カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
陰悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

または本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- a. 排水溝
- b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)

6. 予備グリーン

クローズド(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があつたりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

注 意 事 項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。
打球が奥のネットを越える場合があります(奥のネットまで約 200 ヤード)。ウッドクラブを使用する際はネットを越えないようご注意くださいようご協力をお願いします。

競技委員長 小 池 浩

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	386	155	362	413	392	482	375	190	509	3264
Par	4	3	4	4	4	5	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
354	129	401	408	528	398	161	391	539	3309	6573
4	3	4	4	5	4	3	4	5	36	72

平成 24 年度関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技(嵐山カントリークラブ)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組合わせおよびスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 10 月 2 日(火)、4 日(木)、10 日(水)、12 日(金)の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 9 月 4 日から受け付ける(各日 10:00～17:00 予約受付専用電話番号 0493-62-7599)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟 (TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、嵐山カントリークラブ(0493-62-2355)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 41 名までの者に本年度日本ミッドシニアゴルフ選手権競技(11 月 5 日～6 日 タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部)の出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、「マッチング・スコアカード方式」により通過者を決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 41 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。
7. メタルスパイクの使用を禁止する。
8. 打放し練習場において、打球が奥のネットを越える場合があります(奥のネットまで約 200 ヤード)。ウッドクラブを使用する際はネットを越えないようにご注意くださいようご協力をお願いします。
9. 打放し練習場、アプローチ・バンカー練習場および練習グリーンとも最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。
10. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
11. 競技日および指定練習日とも別紙ドレスコードを厳守すること。また、ギャラリーも選手と同等のドレスコードを厳守すること。
12. コース内での携帯電話の使用は禁止する。クラブハウス内では指定場所のみ使用可とする。
13. 精算は各日行い、キャディーバッグは倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
14. ギャラリーは来場時にクラブハウス入口のギャラリー受付にてサインし、リボンを受け取ること。コース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには入場することができる(食堂利用可)。
15. クラブバスは運行しない。
16. 予備日:10 月 17 日(水)